



課題図書を紹介



青字は児童書

	書名	著者名	内容
低学年	まこちゃんとコトバロボ	村上しいこ, たんじあきこ	まこちゃんは、迷子になっている“コトバロボ”というロボットと出会います。コトバロボは、国語のことならなんでも教えてくれます。コトバロボに宿題もドリルも解いてもらったので、学校のテストはまったくできません。まこちゃんは、サボる楽しさより、正直でいること、学んだことを自分の力にすることのほうが嬉しいと気づいていきます。
	うらのまほうのことは	グレーシー・ジャン, 矢野彩子, 他	暑い暑い夏の日。うらはバケツを持ってどこに行くのでしょうか？ やってきたのはコンクリートに囲まれた小さな空き地。優しく言葉をかけて、草たちに水をやりまします。いつも元気でどろんこのうらにお母さんはちょっとイライラ。「外に出かけちゃダメ!」と言われてしまいました。うらがみどりのおともだちに思いを届けようと、心の中から呼びかけると……。
	たねはいのちのおわりとはじまり	鈴木純	「みんな、ちがう植物だけど はじまりは、たったひとつのたねだったということは みんな、おんなじ」 「そもそもたねって何だろう?」という根本にまで迫ります。美しい写真とやさしく語りかける言葉で展開。 ページをめくるたびに、身近な植物から新鮮な発見が
中学年	まだまだここから	宇佐美牧子, 酒井以	蓮は、小学4年生。ある日スイミングスクールの「特訓生」になるチャンスが訪れます。これまででいちばん練習をがんばって、ついに迎えた検定の日。けれど選ばれたのは、蓮ではなく、弟の凜で……。市民プールで出会った新しい友だちの陽太や海音、家族やコーチとの交流を通して、蓮は「がんばった」ことの先にある、本当の意味を見つけていく。
	おいしいお米をつくりたい！ ゆうちゃん、小学生で農家に弟子入りしました	谷本雄治	「ゆうちゃん」は、農家の中井知広さんがつくるお米が大好き！「ぼくもつくりたい!」と弟子入り、田んぼを借りて米づくりを始めた。おそいかかる台風、害虫、雑草…。少年の熱い思いは、天にとどくのか?! ゆうちゃんの挑戦と地域の人々との交流を描く、感動の食農ノンフィクション。
	宇宙でウンチ みんなの知らない宇宙トイレのひみつ	A.ポンドー=ストーン&C.ホワイト, L.ケンセス, 他	科学のチカラで全てを解決できそうな現在、科学者たちは、思いもかけない難問に頭を抱えていました。宇宙空間に「快適なトイレ」を作るには、どうすれば良いのか? 意外と知らない宇宙トイレの秘密に迫るユニークな絵本。
	ポジション!	高田由紀子, 丹地陽子	人数合わせでミニバスチームに誘われた芽吹。「なにかが変わるかもしれない」と期待し、入団を決意したものの、人数不足解消の救世主が一転、後輩の入団で早くも戦力外の目で見られ、自信喪失。そんなとき、数年ぶりに会ったルイが車いすバスケットで努力を重ねる姿に勇気をもらい、やはり中間の役に立って自信をつけたいと、練習に励むが……。

高学年	リヒト!	イノウエミホコ	「理人、最後に伝えておきます」 祖母の節さんがぼくに託した、中身のわからない封筒。 節さんが伝えたかったことは何？ 疑問を抱えながら、ぼくは「苦手なあいつ」とドイツへ向かうことになった。異国のクリスマスマーケットで、ぼくが得たものは……。
	ミシュカ	エドワルト・ファン・デ・フェンデル 、アヌッシュ・エルマン、他	「わたしの名前はロヤで、9歳だよ。生まれたのはアフガニスタン」ロヤはウサギのミシュカに語りかけます。難民になった家族がようやく新しい国で見つけた幸せ。聞いてほしかったのは、知ってほしかったのは、そう、ロヤたちの長い長い旅の物語でした。

出版社HPより

